

神戸学院大学大学院栄養学研究科学位論文審査基準

2020年4月1日制定

修士論文は大学院での研究教育の成果を表すものとして、次の項目に関して基準を満たすものでなければならない。

- 1) 研究内容：研究内容が研究科の研究領域に適合していること。
- 2) テーマの明確性：研究テーマが明確で、その意義や背景が述べられていること。
- 3) 研究方法の妥当性：研究目的に照らして研究・分析の方法が適切であること。
- 4) 研究結果の明確性：研究結果が明確に示されていること（図表を含む）。
- 5) 先行研究の展望：研究テーマについての先行研究が十分に理解され、検討されていること。
- 6) 論理の一貫性：論文構成が的確で、論理展開に整合性、一貫性があること。
- 7) 独創性および発展性：学術的に独創性があり、また発展性を含むもので、新規性があること。
- 8) 倫理的配慮：ヒトや実験動物などの研究対象に対する倫理的配慮がなされていること。
- 9) 論文の書式：「栄養学研究科修士論文作成要領」を遵守しており、論文の書式が整い、分かりやすく記述されていること。
- 10) タイトル、学術用語が適切であること。
- 11) 文献の引用：文献の引用が適切であり、他者の著作権を侵害するものであってはならない。
- 12) 研究倫理の遵守：「神戸学院大学研究倫理綱領」が遵守されていること。